



広報 No.226

KOHO OGIMI 2014年1月1日



おおぎみ

大宜味



駆け抜ける午年 顕彰碑は絆の架け橋となる

日時:12月9日 撮影場所:塩屋湾の顕彰碑前

迎春

年頭のごあいさつ



新年あけましておめでとございます。
村民の皆さま方におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。
旧年中は、村政各般にわたり村民の皆さまより温かいご支援・ご協力を賜りまして、心より厚くお礼申し上げます。

昨年は、めまぐるしい変化と激動の一年であり、国県の主な出来事を振り返ってみますと、アベノミクス、体罰問題、長嶋茂雄・松井秀樹国民栄誉賞受賞、ネット選挙解禁、サッカー日本代表ワールドカップ出場決定、2020年夏季オリンピック、パリンピック東京開催決定、沖縄県では宜野座村のキャンプ・ハンセン内でアメリカ空軍ヘリ墜落、沖縄選出自民党国会議員、自民党沖縄県連普天間代替施設として辺野古容認などの出来事がございました。

本村においては、三大プロジェクトの一つ「結の浜地区利用計画」による、企業支援賃貸工場へ三社の入居企業が決定し、施設の落成を迎え、10月からの本格稼働により、新たな地域産業の振興と、雇用の創出が図られております。そして同じく、結の浜地区の宅地分譲地には、第1号となる住宅建設が完了し、今後更なる、定住促進が期待されております。

村立学校における教育環境課題の解決と関連した、「結の浜地区利用計画」では、平成24年2月に策定された、「大宜味村立学校適正化総合基本計画」に基づく整備計画が現在、進行中でございます。

沖縄振興特別推進交付金では、引き続き、観光産業の促進、防災・減災事業の整備を進めております。

文化・スポーツ面においては、県内初の開催となる、「日本民藝夏期学校」が本村をメイン会場に行われ、県内外から多数の皆さまが本村を訪れました。

国頭郡大会では野球・男子バスケットボール共に優勝、そして、7月に開催された児童オリンピックでは、児童・生徒のすばらしい活躍で、県内トップを始め、上位や多数の入賞、そして、小学校ソフトテニスでは「きじよカース」ペアが県内上位を占め、中学校ソフトテニス部と共に、県外派遣を勝ち取り、図画や標語コンクールにおいても、優秀賞や県知事賞、入賞など華々しい活躍がありました。

そして、村内恒例イベントであります、「いぎみていぐま」が10回目、「塩屋湾二周トリムマラン」が35回目、「おおきみ展」が第40回目を迎え、記念の開催となり、多くの皆さまがご参加下さいました。

産業・観光分野では、喜如嘉芭蕉布織物工房が「100年企業」として、表彰を受け、県産業まつりにおいて「丸海きあら」の商品が県知事賞を受賞、村産業まつりでは「おおきみシーちゃん」と「シークワサーおばあ」のお披露目や、本村とゆかりの深い、西会津町と石巻市より関係者をまねいての交流イベントが開催されました。
2月には、20年の歳月をかけて完成した「島の上農道」が開通し、農業振興や、生活の利便性など、地域活性化が図られました。

4月には、キリンビールとの「シークワサーブランド化」連帯協定の締結を行い、10月よりローソン沖縄での村内産シークワサーを使用した飲料や、オリジナルレシピによる商品販売のPRを積極的に行ってまいりました。

平成23年に発足しました、宮城新昌 顕彰碑再建委員会を中心とした再建に向けての取組も、村民の皆さまをはじめ、多くの皆様の多大なるご協力のもと、平成24年10月に、石巻市において「顕彰碑再建」の目標を達成することができました。心より感謝申し上げます。

自然・生活環境分野では、7月に自然世界遺産の登録に向けた、奄美群島12市町村と沖縄北部12市町村の「奄美・やんばる地域交流宣言」の調印や、本村、平南ター滝周辺エリアの通信サービスが、au沖縄セルラー社により開始され、観光スポットであるター滝や、周辺地域住民の環境整備が図られ、今後更なる、通信情報整備が期待されます。

迎えた年は、特定秘密保護法の施行や、消費税率の引き上げをはじめとした税制改革、そして、TPPを見据えた農政改革への取り組みなど、改革の年であり、住民生活をはじめ、本村の行財政施策も大きな影響を受けることは間違いありませんが、「健康長寿のいきいき輝く文化の村」づくりの実現をめざし、三大プロジェクトを中心とした諸施策を展開していく決意であります。

このような厳しい行財政事情の中ではございますが、職員一同心を一つにして本村の発展と村民の皆さまの幸せのため最大限の努力をしていく所存でございます。

本年も、どうぞよろしくお願い致します。
結びに、村民の皆さま方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のあいさつと致します。

大宜味村長 島袋義久
平成26年元旦



大宜味村議会議長
金城 勇

新年あけまして、おめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、平成26年の輝かしい新春をお迎えのことと心から慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、1月にオスプレイ配備に反対する県民大会実行委員会「オール沖繩」で内閣総理大臣へ「建白書」を提出致しました。「オスプレイ撤去」「普天間基地の閉鎖撤去」「普天間基地の県内移設断念」を訴えて参りました。しかし、日米両政府はオスプレイの強行配備、基地の押しつけを進めております。沖繩の実情、思いを今一度、見つめて戴き、負担軽減を實行して頂きたい。今後、大宜味村議会といたしまして、基地の撤去、縮小を訴えつづけていきたいと思います。

村議会においては予算、決算の審議のみならず、「消費税率引き上げ中止を求める意見書」・「TPP交渉への参加反対に関する意見書」・「北部地域における基幹病院の創設に関する要請決議」等々、全会一致で採択しております。

近年、地方分権に向けた動きが活発になる中で地方財政の確立や村民福祉の充実を図るためにも議会の果たす役割はますます重要になってまいります。私ども議会も、国や県の動向に対応しながら、村民の皆様が誇りを持ち、より住み良い地域社会を目指して取り組んでいく決意であります。

村民皆様の連帯・協調そして思いやりが新しい地域社会を築き上げていくものと思えます。今後とも皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに本年も村民皆様方にとつて実り多い笑顔あふれる年となりますようお祈りして新年のあいさつとさせていただきます。



大宜味村農業委員会 会長
照屋 まり

あけましておめでとうございます。

昨年は、台風の襲来、異常気象と農家にとつては厳しい年でした。しかし、当初心配していたシークワサーの生産量も豊作に転じ、関係者はその対応に日々追われたとのことで、その奮闘に心から感謝するものです。

農業は晴れ続きでも心配、雨続きでも心配と気の休まることありませんが、収穫の喜びは何事にも変えられない喜びです。消費者の「美味しいね」「今度の作物は出来がいいね」などお声を掛けて下さることはとても嬉しく生産意欲に繋がります。

さて、農業を取り巻く社会情勢は厳しく、すでにマスコミでご存知の方も多におもいますが、TPP問題は農業を大きく変えるものです。さとうきび農家にとつて、今後の国の対応策によつては大打撃になること火を見るよりも明らかです。

また、国は「日本型直接支払制度」の導入、農地基本台帳の法定化を行い、地図の公表も義務付け、インターネット等で全国どこ

からでも農地情報が得られるよう「農地中間管理機構」（農地バンク）を創設します。農業を成長戦略と位置づける国の方策は、耕作放棄地農地再生や農地の集積は国をあげての取組が一層加速されます。

そのことにより、日々農地パトロールや農地の情報収集業務を担う農業委員会の責務は一層大きなものとなります。

大宜味村に於いては、平成20年70haが再生され、土地改良区内の農道整備も進めることができ、新規作物として放棄地農地に導入した「和そば」（日本蕎麦）の生産量も増え、栽培面積平成25年15haとシークワサーとともに特産品となりつつあります。

担い手の育成も急務です、青年就農給付金は大保、江洲地区でのカボチャ、オクラ、大根など若手農家育成に繋がっており、おおきみ道の駅整備が整えば、村の作物が消費者の台所を賑わすのも間近です。

次年度は農業委員の選挙も有ります。女性の委員が増えることは、今後、6次産業化を推進する村の農業振興の要となるものです。

人と農地の再生は、村の農業の振興が図られ村の活性化に期待が持てます。

平成26年度が村民にとつて輝かしい年となりますよう心から祈念し、私の挨拶と致します。

大宜味村10大ニュース



「大宜味村企業支援賃貸工場」稼動開始!!



平成23年度の沖縄北部活性化特別振興事業を活用し、大宜味村の良質で豊富な水資源、その利活用を目的として整備した村企業支援賃貸工場の落成式を8月30日に行いました。工場には3社が入り、村のカルシウムやマグネシウムを多く含む湧き水を使い、健康に良いミネラル豊富な硬水と飲みやすく料理に適した軟水の2種類を「大宜味長寿水」として生産する株式会社ブルーオーシャンズ。季節に左右されず年間を通して安定した供給を可能とした「豆苗」を生産する株式会社沖縄村上農園。多段式の植物生産工場を整備し、湧き水を活用した水耕栽培と化学肥料を使わないプランター栽培を行い、スーパーや個人経営の店舗など、顧客からの要望をもとに100種類ほどの葉野菜の栽培や、県内にはない葉野菜の栽培も想定している株式会社おおぎみファームになり、3社とも運営を開始しています。



20年の歳月をかけて完成「島の上農道」開通



国道58号線と村道をつなぐ「島の上農道」の開通式が2月20日に開かれました。国や県、村の関係者らが多数参加し、20年の歳月をかけた農道の完成を祝いました。開通式では、津波小学校児童や関係者らが農道脇に記念植樹をしたほか、農道の渡り初めが行われました。



大宜味村のゆるキャラ「ぶながや」「おおぎみシーちゃん」誕生



大宜味村に昔からいる、自然を愛し、平和を運ぶ森の精「ぶながや」と、シークッカーの美味しさをPRするために生まれた妖精で、昨年の産業まつりにお披露目となった「おおぎみシーちゃん」の2体が村内のイベントなどで元気に活躍しました。産業まつりや押川シークッカー花まつり、夏まつりなどの各種イベントの応援。さらには、昨年10月20日に南風原町で行われた「第1回はえるんフェスティバルゆるきゃら大運動会」に出場したシーちゃんは、見事に優勝を勝ち取りました。



野球、バスケットボール国頭郡大会で優勝



7月6～7日の2日間、金武ベースボールスタジアムと宜野座村野球場で第50回国頭郡軟式野球大会が行われ、大宜味村が4年ぶり4回目の優勝を飾りました。また、宜野座村営体育館で8月24～25日の2日間、第50回国頭郡バスケットボール大会が行われ、大宜味村男子バスケチームが17年ぶりの優勝を手に入れました。



大宜味村で「日本民藝夏期学校」開催



6月29日、村農村改善センターで日本民藝夏期学校が開催されました。同学校は昭和48年より始まり、延べ100回以上、日本全国各地で開催しています。今回は県内外から約120名の参加者が喜如嘉を訪れ、喜如嘉芭蕉布事業協同組合の平良美恵子理事長に芭蕉布の歴史や製造工程などを学びました。



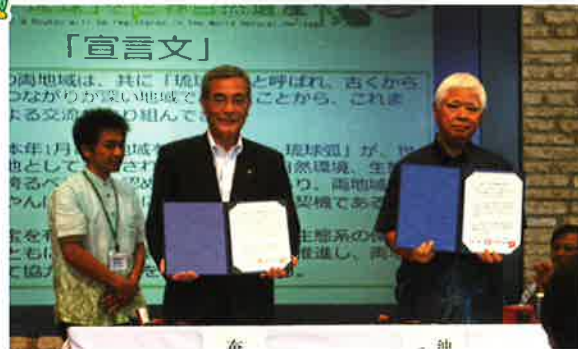
石巻市に顕彰碑再建



東日本大震災で被害にあった石巻市、そこには大宜味村出身で石巻市からカキ養殖を広めた宮城新昌さんの顕彰碑がありました。津波によって破壊されてしまいました。村は平成24年12月に宮城新昌顕彰碑建立再建大宜味村委員会を発足し、村内外から寄付金を集めました。そして、昨年10月13日に石巻市役所萩浜支所の跡地にカキをかたどった顕彰碑や石巻市と大宜味村の絆を示す説明板などが設置されました。顕彰碑の完成で、復興に向けて新たな出発を切り、石巻市と大宜味村は改めて繋がりを強めました。



奄美・やんばる地域交流宣言に調印



7月28日、奄美市笠利町の県奄美パークで奄美群島12市町村と沖縄北部12市町村は「奄美・やんばる地域交流宣言」に調印しました。昨年1月、「奄美・琉球」が世界自然遺産の候補地に選定されたことを受け、「両地域の自然環境、生態系の保護・保全を図り、一層の交流・連携を推進する」ことを申し合わせました。



芭蕉布織物工房が100年企業で表彰



11月8日、「沖縄県商工会連合会40周年記念式典・祝賀会」が那覇市のANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービューで開催され、大宜味村の芭蕉布織物工房が100年企業表彰を受賞しました。記録によると、平良敏子さんの祖父である平良真佳氏が明治38年から芭蕉布を始めていることが確認されており、平成26年になった今年は109年目になります。



(株)丸海きあら「県知事賞」受賞!!



10月26～27日、那覇市の奥武山公園で第37回沖縄の特産まつり(ありんくりん市)が開催されました。その中の特産品コンテストで、村内業者である株式会社丸海きあらが非特産品部門で県知事賞を受賞しました。特産品に応募した商品「月桃ハミガキ粉・月桃マウスウォッシュ」は沖縄型ファンド事業を活用し、大学と連携の上、菌周病菌を殺菌する能力を確認し商品化となりました。その根拠となる商品力の強みが活き、審査員には例年の県知事賞を上回る点数で評価されました。

その他 主な出来事

- 大宜味・本部・国頭の3市町村で「全国椿サミット沖縄大会」沖縄初開催(2月)
- 大宜味・国頭・東の三村版「るるぶやんばる～沖縄北部～」が発行(2月)
- 赤土流出防止対策イメージシンボル「赤土ザウルス」お披露目(3月)
- 九州ソバ研究会が大宜味村で開催(5月)
- キンビールとローソン沖縄で大宜味シークワサー新商品発売(10月)
- au沖縄セルラーが平南ター滝周辺エリアの通信サービス開始(11月)
- おおぎみ展40回目を迎える(11月)



日本PTA全国協議会で表彰



11月19日に東京都で開催された日本PTA創立65周年記念式典において、PTA活動の振興に顕著な功績により、団体の部で大宜味小学校PTA、個人の部で特別表彰として大宜味村PTA連合会会長宮城功光さんが受賞されました。大宜味小学校は工芸・陶芸・手芸・調理などの体験活動、PTAと地域が連携し定期的な地域の見回りなど。宮城功光会長は、塩屋小学校百周年記念事業や学校行事に対して、地域の協力態勢の構築を図り、地域に貢献してきました。その他にも挨拶運動や深夜徘徊防止などを行って来ました。これらの活動の実績が認められ、今回の受賞となりました。

消防設備士試験案内

- 試験日** 平成26年3月9日(日)
- 試験の種類** 甲種(特類、第1類～第5類)
乙種(第1類～第7類)
- 願書受付期間** 平成26年1月31日(金)～2月7日(金)
- 願書配布先** 各消防本部、
沖縄県宮古事務所総務課、
沖縄県八重山事務所総務課、
(一財)消防試験研究センター沖縄県支部

電子申請できます。
詳しくはホームページをご覧ください!
<http://www.shoubo-shiken.or.jp>

【問い合わせ先】
(一財)消防試験研究センター沖縄県支部
☎098-941-5201

農薬適正使用講習会 開催について

- 日時** 平成26年1月28日(火)
14:00～15:30
- 会場** 大宜味村農村環境改善センター
- 内容** 農薬適正使用講習会
ー農家のメモ帳～防除日誌～
の書き方講習ー
- 主催** 沖縄協同青果株式会社



お知らせ

暮らしに役立つ
情報コーナー

芭蕉布今昔展

1/26 (日) **「講演会&シンポジウム」** 講師/ひろいのぶこ
入場無料 講演会/午後1時～午後2時30分 シンポジウム/午後2時50分～午後4時20分
場所/村喜如嘉公民館

芭蕉紙ワークショップ

日時:1/22(水)～23(木)
午前10時～午後3時
場所:村農村改善センター1F

芋倒し芋引き体験

日時:1/21(火)、
25(土)～27(月)
午前10時～午後3時
場所:村立芭蕉布会館2F

芋積み会

日時:1/23(木)
午前9時～午後3時
場所:村立芭蕉布会館2F

勢理客獅子舞保存会 による獅子舞演舞

日時:1/26(日)
午後4時30分～
場所:村喜如嘉公民館

【問い合わせ先】村文化遺産地域活性化推進事業実行委員会
☎0980-44-3202 FAX 0980-44-3251

国民年金保険料の納付方法として 「2年前納(口座振替)」が始まります!

平成26年4月末の口座振替分より、割引額より大きな2年前納がご利用いただけるようになります。

2年前納(口座振替)のメリット

- メリット1… 2年間で1万4千円程度の割引となります
- メリット2… 2年前納分の全額がその年の社会保険料控除の対象となります。
- メリット3… 口座振替をご利用することにより、納め忘れを防ぐことができます。

2年前納は口座振替のみご利用が可能です。
お申し込み期限は毎年2月末までです。
詳しくはお近くの年金事務所へお問い合わせ願います。

ゲートキーパー養成講座

- 募集科名 平成26年1月23日
- 時 間 受付15時から(開始15:30～)
- 場 所 大宜味村役場第2会議室(旧法務局)

平成26年度職業訓練生募集

募集科名

自動車整備科、電気システム科、建設機械整備科、設備システム科、メディア・アート科、情報システム科、オフィスビジネス科(身体障がい者対象)、ショップビジネス科、総合実務科(知的障がい者対象)

募集期間

平成26年1月27日(月)～2月21日(金)(土日祝日を除く)

授業料

無料(但しテキスト代、検定代、教材などは自己負担)

【問い合わせ先】
沖縄県立具志川職業能力開発校
☎098-973-6680
※詳しくはお問い合わせください

やろーよ献血～ハートに近い贈り物～

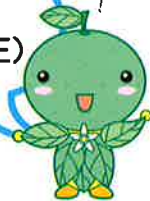
平成26年1月8日(水) 14:00～17:00
場所:大宜味村役場会議室横

いぎみクイズ

新年、明けまして
おめでとうございます。
今年、初めのクイズです。
1月10日は何の日でしょう？

- ①119番の日
- ②110番の日
- ③ライオン(百獣の王)の日

*答えは今月号のシーちゃんが知っているよ。どこにいるか、探してみよう!!



か
み
ん
つ
ば
け
っ
て
ね
!

確定申告会場が「名護税務署」に変わります!

相談受付
午前9時～午後4時まで
(土日・祝日を除く)

申告期間
所得税 平成26年2月17日(月)から
平成26年3月17日(月)
消費税 平成26年1月から
平成26年3月31日(月)
贈与税 平成26年2月3日(月)から
平成26年3月17日(月)

村の人口 11月末現在

男	1,715人	(-1)
女	1,605人	(+1)
計	3,320人	(±0)

世帯数 1,665世帯(+1)
出生 4人 転入 14人
死亡 3人 転出 15人

※注()内数は対前月比

満1歳お誕生日おめでとう!!

(タンカー祝い)

世界にたったひとつだけのスマイル!



りくと
真喜志 陸杜くん(津波)
【平成25年1月11日生】



ちかぜ
平良 千風くん(謝名城)
【平成25年1月18日生】



ななと
新城 七翔くん(塩屋)
【平成25年1月19日生】



えいる
松本 永琉くん(田港)
【平成25年1月26日生】



りいさ
大城 李才ちゃん(田嘉里)
【平成25年1月29日生】

輝く未来の大宜味っ子! 明るく・元気で・素直にすくすく育てね

1月

2014 1月1日 ~ 2月10日

大宜味村カレンダー



1 水	元日
2 木	
3 金	
4 土	◆村成人式
5 日	
6 月	◆官公庁仕事始め・区長会 ◆村民新春の集い ◆始業式(幼・小・中)
7 火	
8 水	
9 木	◆喜如嘉保育所駅伝&マラソン大会
10 金	◆塩屋保育所新春駅伝マラソン大会
11 土	
12 日	
13 月	成人の日
14 火	
15 水	
16 木	
17 金	
18 土	◆産業まつり
19 日	◆第28回大宜味村駅伝競走大会
20 月	
21 火	芭蕉布今昔展(~27日まで)

22 水	◆第2回体験の翼事前学習会
23 木	◆村P連運営委員会
24 金	
25 土	◆沖縄一周市郡対抗駅伝大会(~26日)
26 日	◆3小学校学芸会(喜・大・塩)
27 月	3小学校学振替休日(喜・大・塩)
28 火	
29 水	◆第3回体験の翼事前学習会
30 木	
31 金	
2月 February	
1 土	◆家庭学習強化月間
2 日	◆村学推奨実践報告会(大中) ◆大宜味村教育の日 ◆幼小中一斉授業参観日(午前)
3 月	振替休日(幼・小・中)
4 火	◆第4回体験の翼事前学習会
5 水	
6 木	
7 金	◆校内持久走大会(塩小) ◆乳幼児検診 ◆体験の翼西会津訪問(~10日)
8 土	◆生活発表会(喜保)
9 日	
10 月	

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。

村内あれこれ



沖縄県民大会



1月23、24日の2日間、浦添市陸上競技場で第65回沖縄県民大会陸上競技が行われました。国頭郡代表の村勢として出場した一般男子ハンマー投げの安里瞬選手が2位、男子30代1500m出場の平良長真選手が3位、一般女子400mでは知念美琴選手が4位となりました。また、女子4×100MRのメンバーに入っていた知念美琴選手らは48秒92の大会新記録で優勝し、大宜味勢の活躍に沸く大会でした。

同じく国頭郡代表となった軟式野球と男子バスケットボールは惜しくも一回戦敗退となりました。

保育所で食育の日



11月19、20日に塩屋・喜如嘉保育所で子ども達を対象に「食育の日」の勉強会が宮城伸子栄養士によって行われました。食事はバランス良く食べることやシークワサーには栄養がたくさんあることを学び、会の終盤にはスペシャルゲストとしておおぎみシーちゃんが登場し、子ども達を喜ばせました。その日のお昼は、各保育所のオリジナル「シークワサー御膳」が準備されていて、いろんなシークワサーを味わいました。

「森に学ぼう」プロジェクト



大保ダムで12月7日、2013コカ・コーラ「森に学ぼう」in大宜味村が行われました。大宜味村での実施は今年で5年目になり、午前中は椿の会とシークワサー産地振興協議会の協力の下、椿の植樹240本と苗づくり、シークワサーの育樹。午後は体験プログラムでシークワサーMy箸づくりやマイバックづくり、エコクイズなどを楽しみました。参加した子どもは「植えた椿がどれぐらいになるか楽しみ。来年も参加したい」と話してくれました。

北部地区老人芸能大会



11月28日、第39回北部地区老人芸能大会(主催:北部地区老人クラブ連合会)が名護市民会館大ホールで行われました。北部12市町村が順番に演舞を見せ、大宜味村代表では塩屋校区老人クラブが22名で「おおぎみシークワサー物語」を披露しました。舞台上、ぶながやとおおぎみシーちゃんが登場すると観客から拍手が上がり、会場を盛り上げました。

しまんちゅ芸能



村農村環境改善センターで12月15日、第18回しまんちゅ芸能(主催:しまんちゅ芸能実行委員会、大宜味村教育委員会)が開催されました。地域の芸能団体や村民が芸能活動を発表する舞台である「しまんちゅ芸能」には12団体約70名が出演し、琉舞やエイサー、バンド、ダンスなど日頃の練習の成果が披露され、賑わいを見せました。

川満しえんしえ〜が、税理士にズバリ聞きます!!



12月10日、村改善センター会議室2Fで「消費税改正に伴う経過措置について」(主催:村商工会)の講演会が開催されました。講師は税理士事務所の矢尾直稔先生が行い、聴講者の皆さんが知りたいことや、分かりにくい消費税の話や沖縄の笑いの伝道師・川満しえんしえ〜が矢尾先生にズバリ質問していました。講演では消費税以外にも店の営業方法などのアドバイスもあり、面白く、分かりやすく伝えていました。

